



「やさしい日本語」 推し 埼玉県外国人お助けボランティア育成事業など

元 埼玉県県民生活部国際課 副課長 廣田 通規

第4次埼玉県多文化共生推進プラン (2022～2026年度)

～誰もが主役の多文化共生社会の実現に向けて～

2022年末に日本の在留外国人数が300万人を突破する中、本県にも全国第5位の水準となる21万人以上の外国人住民が生活しています。10年前と比較すると約1.8倍に急増しており、今後も増加が見込まれています。

県では2022年度から第4次多文化共生推進プランを推進しています。第4次プランではSDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現につなげるため、新たな視点を取り入れました。

前プランでは高度人材外国人への対応や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などのイベント・インバウンドを契機とする多文化理解やおもてなしに力を入れていましたが、第4次プランでは、すべての外国人住民の定着・活躍に向けた支援や、日本人住民と外国人の日常の協働、SDGsを踏まえた多文化共生の視点で取組をまとめています。

基本目標を「日本人住民、外国人住民が共に日本一暮らしやすいSAITAMAづくり」とし、多文化共生を推進する人材の育成数を5,000人とする目標を掲げています。この目標に係る主な事業を2つご紹介いたします。

「やさしい日本語」推し 埼玉県外国人 お助けボランティア育成事業

2022年度からの新規事業として、身近な外国人支援を「やさしい日本語」を活用しながら行うボランティアを育成する研修を実施しています。

研修では、阪神淡路大震災の経験から生まれ、日本人と外国人が意思疎通するための共通言語として重要性を増した「やさしい日本語」と、「ボランティアの心得」とを合わせて体得していただき、「埼玉県外国人お助けボランティア」として認定し、バッジを差し上げていま

す。語学の知識や経験は一切不要とご案内しています。年間400人、2026年度末までに2,000人のボランティアの育成を目指し、県内4か所で開催するほか、研修動画をYouTubeで公開しています（2022年度：680人受講）。

参加者からは「外国語が話せなくても『やさしい日本語』を使ってボランティアができることを知った」「できることがありそうな気がしてきて、3時間があっという間だった」「小さなきっかけがあればお互いに心を開けることが多い、という話が印象に残った」「『待ち』の姿勢だったが、積極的に行動していいのだという勇気もらった」など、「やさしい日本語」を活用したボランティア育成に手ごたえを感じており、引き続き事業を推進しています。



外国人お助けボランティア育成研修の様子



外国人お助けボランティア認定証（デジタル認定証）



外国人お助けボランティア認定バッジ（バッグなど）につけていただき、「やさしい日本語」で話しますと外国人住民にもアピールしていただく



しました。

また、空白地域の解消のため、地域日本語教室相談・立ち上げアドバイザー派遣を行い、2町に日本語教室が設置されました。アドバイザー派遣を受けた自治体からは「無償で知見のある方を派遣してくれるのは助かる」など、取組を評価する声をいただいております、引き続き事業を推進しています。

参加無料

第1回 外国人お助けボランティア育成研修

市内の外国人住民の増加、多文化が進み、37人に1人が外国人と見なされています。日本人住民と外国人住民がお互いの立場を理解し、安心して暮らすことのできる地域づくりに向け、身近な外国人と気軽にコミュニケーションをとるコツを学ぶセミナーを開催します。

※ 本研修を実施する自治体外国人お助けボランティアに認定され、ボランティアパスが授けられます。

第1回

日程 10/31(月) 13:00▶16:00

会場 鴻巣市市民活動センター
埼玉県鴻巣市本町1-2-1
エルミラの3階

スケジュール

12:30 受付開始
13:00 やさしい日本語
講師 有田玲子氏

14:10 ボランティアの心得
日本人講師 石井ナエ氏
外国人講師 エンビ・カンドル氏

15:40 市町村による事例発表
16:00 終了

会場MAP

講師プロフィール

有田 玲子氏 40代前半、埼玉県鴻巣市在住。元テレビCM出演者。現在は地元で日本語教室で日本語を教える。また、地域の多文化共生活動に積極的に参加している。

石井 ナエ氏 40代前半、埼玉県鴻巣市在住。元テレビCM出演者。現在は地元で日本語教室で日本語を教える。また、地域の多文化共生活動に積極的に参加している。

エンビ・カンドル氏 40代前半、埼玉県鴻巣市在住。元テレビCM出演者。現在は地元で日本語教室で日本語を教える。また、地域の多文化共生活動に積極的に参加している。

2回目以降のプログラムは裏面にをご覧ください

参加申込方法 以下のセミナー申込サイトからお申込みください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0006/tabunkakyosei/shienweb.html>

※ いただいた個人情報は、当事業運営に限定して利用され、関係機関等に提供することはありません。また、関係機関等に提供することはありません。

※ 本セミナーは事前予約制となります。詳細は申込サイトをご覧ください。

※ お申込をされた方には、「tabunka@pref.saitama.lg.jp」から受付メール、ご参加メールを送付いたします。

今後のスケジュール 2回目以降も申込受付中です。

第2回

日程 11/23(水・祝) 13:00▶16:00

会場 所沢市市民文化センター ミュージアム・エクスプロー

講師 ボランティアの心得: 石井ナエ氏、エンビ・カンドル氏
やさしい日本語: 有田玲子氏

第3回

日程 1/7(土) 13:00▶16:00

会場 埼玉会館 小ホール

講師 ボランティアの心得: 石井ナエ氏、エンビ・カンドル氏
やさしい日本語: 有田玲子氏

第4回

日程 2/12(日) 13:00▶16:00

会場 越谷コミュニティセンター ボルテック展示ホール

講師 ボランティアの心得: 石井ナエ氏、エンビ・カンドル氏
やさしい日本語: 有田玲子氏

お問合せ 受付時間 9:00~16:00 (土日祝、年末年始12/29~1/2を除く)

● お申込に関するお問合せ
埼玉県多文化共生ボランティア育成事務局
(株式会社セリスボ さいたま支店) TEL 048-762-6250

● 事務局に関するお問合せ
埼玉県県民生活部国際課 TEL 048-830-2714
FAX 048-830-4748

外国人お助けボランティア育成研修チラシ
(第1回)

日本語学習支援事業

外国人住民にとって地域の接点となる日本語教室は、2021年度の県の調査では49市町で136団体が設置・運営していますが、14町村では未設置の状況でした。

県では、2021年7月に「埼玉県日本語教育の推進に関する基本的な方針」を策定し、日本語教育支援人材の確保や日本語教室空白地域の解消に体系的に取り組むこととしました。具体的には、2022年度に日本語教育支援人材確保のため、初心者向け・経験者向けなどの日本語教室ボランティア講座などを開催し493人を育成

日本語教室ボランティア講座 高性な講師が!

埼玉県内の在住外国人の数は年々増加しており、多くの在住外国人の方は地域の日本語教室で生活に必要な日本語を学んでいます。日本語教室を支えるボランティアは、今後さらに必要とされます。そのような状況を踏まえ、日本語教室でのボランティア活動に興味をお持ちの方や、すでにボランティア活動されている方を対象に研修を開催いたします。

【初心者向け】 対面とオンラインのハイブリッド 各回定員100名

第1回: 12月13日(火) 13:00~16:30 (Zoomリンク先を別途メールで送付) 申込受付 11月30日

第2回: 1月29日(火) 13:00~16:30 (Zoomリンク先を別途メールで送付) 申込受付 1月18日

講師: 12/13 松尾裕子氏 (国語・国語教育研究員) 1/29 高橋なな氏 (国語・国語教育研究員)

○やさしい日本語
○外国人の生活習慣について学ぶ
○外国人の生活習慣について学ぶ
○外国人の生活習慣について学ぶ

【経験者向け】 オンライン 各回定員100名

第1回: 12月18日(日) 13:30~16:30 申込受付 12月7日

第2回: 1月12日(木) 13:30~16:30 申込受付 12月25日

講師: 矢野麻理氏 (国語教育研究員) 1/12 高橋なな氏 (国語教育研究員)

○オンラインで学ぶためのスキルアップ
○埼玉県内の外国人生活状況と外国人生活支援の現状を知る
○埼玉県内の外国人生活状況と外国人生活支援の現状を知る

【課題解決型】 英語・日本語が全く話せない初心者の方の学び方 対面 定員80名

第1回: 11月15日(火) 13:30~16:00 (国語教育研究員 講師) 申込受付 11月7日

講師: 松尾裕子氏 (国語・国語教育研究員)

○オンラインで学ぶためのスキルアップ
○埼玉県内の外国人生活状況と外国人生活支援の現状を知る
○埼玉県内の外国人生活状況と外国人生活支援の現状を知る

地域日本語教室

相談・立ち上げアドバイザーを派遣します!

地域日本語教室活動に精通したアドバイザーが、みなさんをサポートします!

対象: 市区町村、地域日本語教室等

日本語教室を始めたいが、どうやっていいんだろう...

日本語教室運営のノウハウをもっと知りたい!

ボランティアスタッフを募集したいんだけど...

ボランティアの募集や活動について「近況報告」について知りたい!

今の日本語教室をよりよくしたい。バージョンアップしたい。もっと多くの人に参加してもらいたい!

日本語指導の具体的な方法を知りたい!

【令和3年度実施例】

- ・日本語教室の新規立ち上げについて
- ・ボランティアの募集や活動について
- ・「近況報告」について
- ・継続の中で増えているが、より効果的な方法を知らない
- ・コロナ禍におけるオンライン教室の開催方法

依頼の内容に応じて、登録者の中から協会がアドバイザーを派遣します。

・地域日本語教室の運営に長期間携わっている方

・日本語教師として長年日本語教育に携わっている方

・在住外国人の状況に詳しい方

派遣日数等: 依頼内容により1回から派遣します!

お問い合わせ (公財)埼玉県国際交流協会 担当: 福田・本多 電話: 048-833-2992

日本語学習支援事業に関するチラシ

2012年度の1年間、クレア多文化共生課長としてお世話になりました。クレアで経験させていただいた全国の先進的な多文化共生施策を埼玉県でも参考にさせていただきます。県では今後も「誰もが主役の多文化共生社会の実現」に向けて取り組んでまいります。